

一般社団法人 安来青年会議所



ふれあい

題字 理事長 渡部 俊介

発行所
一般社団法人 安来青年会議所
理事長 渡部 俊介
安来市飯島町1240-3
 ②3038
編集 まちづくり委員会
編集長 西村 陽介

〈2015年度スローガン〉

Freedom



一般社団法人 安来青年会議所

安来市民の皆様へ

新年あけましておめでとうございます

私は、二〇一五年度一般社団法人安来青年会議所の第四十九代理事長を務めます渡部俊介と申します。平素は一般社団法人安来青年会議所の会議所運動に対しまして格別のご高配を賜りまして誠にありがとうございます。本年度も変わりませぬご理解とご協力ご支援を賜りますようよろしくお願ひ致します。

はじめに

青年会議所（JC）では、何がで
きるのか？この命題には私は潜
在的に「何を期待されているか」
が孕んでいると考へています。私
たちJCの事業の目的には「まち
づくり」「青少年育成」の2本の大
きな柱があります。この2本の柱
はどんなに時間経過があつてもこ
の地域にとって欠かすことができ
ないテーマであり、環境変化に伴い
その時々、若しくは先を見越した
活動が必要になります。

先述した潜在的に「何を期待さ
れているのか」とは私たちがこの
地域に隠れていいる問題に「気付き」
「どうしたら良いのか」を模索しそ
して「行動する」ことにあると思いま

【まちづくり】

ます。このような活動ができるからこそ、J Cは地域と共に成長してきたものと感じております。

私たちは、私たちの視点で、この地域に必要であることを感じ、皆で議論し、その上で正しい方向であると信じ、課題に対しても正面から挑んでいく団体であり続けることをを目指しております。

【まちづくり】

～守る～

私は、運良く生まれ育った安来に帰り職に就くことができましたしかしながら、安来に帰つて就職をしたかつた思いが叶わなかつた方々も沢山います。そのように帰つて來ることが出来なかつた方々

行つてみたい
たい街になるこ
来市の人口は約

を守つていきたいと思います。

安心安全なまちづくり

行つてみたい街になること、住みたい街になること、がテーマです。安来市の人口は約41,000人(平成26・8時点)です。平成21年では、43,000人と5年間で2,000人の減少が見受けられます。全国的に人口は減少傾向にあることは周知の事実ですが、隣の米子市は若干数ですが人口は増加しております。ここには、安来市から移住さ

安心安全なまちづくり

安心して暮らせるまちづくりには、地域の環境についても大切にしなければなりません。例えば、道路、病院、学校、商店など便利と安心安全が融合する住みやすい街。地域や自身の生活を考えることができる啓発的な事業。朝、通勤時に小学生の通学の安全を見守る方がいらっしゃいます。運転をしている方も安心できますし、意識も高まります。ボランティアの方々により運営されておいるとお聞きしております。私は頭が下がる思いです。お子様をお持ちのご父兄の方々もそのように感じていらっしゃるのではないでしようか？また、安来には多くの田んぼがあり

はどうしているのでしょうか?年々帰省は減っているのではないでしょ
うか?そして故郷への想いは薄
れてきているのではないでしょ
うか?当然です。忙しさや環境は思
考を上書きします。

しかしながら、頭の片隅には生
まれ育つた安来のことは残ってい
ます。「部活の思い出」「学校の思
い出」「神社や月の輪などのお祭り」
親や友人と連絡を取る時、ふとし
た季節の変わり目を感じると、
懐かしい生まれ育つた風景は蘇り
ます。神社や公園、そして祭り、ど
れも家族や仲間との思い出や学生
時代のことを振り返ることができ
る私たちを育ててくれたかけがえ
のない大切な文化です。私たちが
その文化を守っていくことは、「安
来出身者の心の拠り所」としても
大切なことであると思つております。
そして、今の子供たちに安来で
育つたことが誇りに思える環境を
継承していくことも私たちの使命
であります。市や他団体等との連
携協力も含め、今ある大切なもの
を守つていきたいと思います。

された方もいらっしゃるのではないかでしようか。その理由の一つに生活の利便性があると思います。消費の流入出調査によると安来市民の生活必需品の安来市での購入は60%程度です。つまりは近隣地などで40%の消費をしています。「消費」の利便さから見ると住みやすいとは言い難いかもしれません。しながら、視点を変えるとそれだけの消費の潜在量があり、近隣の20万都市からの集客の可能性もあるということです。「消費」という視点から述べましたが、人が集まる仕組みを作る上で、私たちの世代が特に必要とされるところはその発想であり、行動力であると考えております。例えば、インフラ整備も必要でしようし、そこで生まれる新しい文化もそうでしょう。参加者が考えることができる、楽しませるイベントも大切です。安来の地が存続して行くためには人が集まりやすい仕組みを見出していきることが大切であると思います。

ます。私もそうですが、田んぼはあります。けれどお米を自分では作ることはできない方も今後増えてくることは想像に容易いものです。しかしながら、お米を作る農家の方々は地域の地を守つてくれている側面もあります。わかりやすいところでは農地があれ、雑草が茂り投げっぱなしでは衛生的にも景観にも強い安全面にも悪影響も生じます。

「例えば」が長くなりましたが、生活環境の多様化は各家庭の悩みの複雑さにもつながっており、生活面での問題は各家庭各世代、各人によって異なります。すべての問題に対し、すべて解消することは必ずこの地域にとつて新しい財産になるものと思っております。住みよい街を築くべく多くの方と交流を持ち、多くの問題を知り、課題を共有し、地域がそのことに対する問題であると思える街になつていふことが改善に向けてのファーストステップであると思っております。

【青少年の育成】

青少年育成に向けては、直接的に子供達に体験を提供することと子育て世代の方々と一緒に悩み、学んでいく必要があると考えております。そのため、私は「子供(青少年)」「親(子育て世代)」の2つの側面から青少年の育成にアプローチして行くことが大切であると考えます。

青少年のために

青少年世代には、多くの感動を体験して欲しい、青少年育成において、私はこのことを大切にした

いとthoughtしております。

テレビの画面ではなく生でプロ野球を見た時、Jリーグを見た時、美術品を見た時、尊敬できる人に

生かし、この地域の子供たちの成長に向けて子育て世代の方々と一緒に子育てへの学びの発信、事業開催を行つていきます。

会員拡大について

強い信頼関係を育み、生涯の友人を得ることは人生にとってかけがえの無いものです。

顔をつき合わせて意見をぶつけ合うJCは、誠実に他者と向き合い、自らをさらけ出すことで自分自身を磨くことができる貴重な青年の学び舎です。

多くの若者と「出会い語らい、誠実に様々な手法で、そして自信を持つて、その魅力を伝える」この活動で、同じ志を持つた若者を仲間に入れ繋がります。

勉強をしなさい、運動をしなさいと親が焚き付けることも大切であります。けれど、「めったに出来ない体験を通じ、感性を磨く事」も自らの気付きが生まれる大切な子育ての方法であると信じております。

JCは、この住民投票は難しい局面ながらも多くの民意を集約できた独立反対が僅差で採択されました。このように一つの事案に対し多くの過程を経験でき成長に繋がります。

私は、この住民投票は難しい局面ながらも多くの民意を集約できた独立反対が僅差で採択されました。このように一つの事案に対し多くの過程を経験でき成長に繋がります。

私は、この住民投票は難しい局面ながらも多くの民意を集約できた独立反対が僅差で採択されました。このように一つの事案に対し多くの過程を経験でき成長に繋がります。

今年度は、島根ブロック大会を安来の地で開催します。メンバーにとつてこれまで以上に多忙な一年になります。ブロック大会の運営自体も多大な労力を必要とされます。しかし、行動する際には皆で協議を重ね、この地域にとつて良いものだと自信を持つて送り出せるものばかりです。縛られることなく、私たちの想いを行動に移すことができること、このことこそJCの魅力です。そのためには、多くの準備も欠かせません。

どのような立ち居振る舞いが必要かの、どのような論理が人を動かすのか、そして伝わるのか、私たちには真剣にこのことを議論しております。

一〇一五年度役員紹介

理事長	渡部俊介
直前理事長	浜田学
副理事長	妹尾匠
副理事長	辻基樹
専務理事	中田康太
青少年育成委員会委員長	遠藤基樹
まちづくり委員会委員長	西村陽介
監事	西村陽介
LOM運営支援・会員拡大委員会委員長	大和晃介
ブロック大会運営委員会委員長	吉田智則
増本康志	

【おわりに】

未来がどうなるかは誰にもわからませんし、保証もできません。しかしながら、問題意識を持つ者は未来を創ることができるのはずです。問題がなければ改善もない。意識して行動できる者こそ未来を創造できます。



ます。私たちには縛られることなく自分たちの想いの下、未来創造に向かって行動します。私たちには理念の下、自由に活動することができます。つまりは「自由だからこそ責任は大きい」と感じております。そのことを忘れるべからず、スローガンを「Freedom」とさせて頂きました。まだ若輩者の私ではございましたが、2015年度、この所信の下、一般社団法人安来青年会議所第49代理事長としてその責を全うする所存にございます。皆様に活動で、同じ志を持つた若者を仲間に加え、このJCの灯を未来に繋がります。おかげで、このJCの使命を使命げていくことも私たちJCの使命です。

今年度は、島根ブロック大会を安来の地で開催します。メンバーにとつてこれまで以上に多忙な一年になります。ブロック大会の運営自体も多大な労力を必要とされます。しかし、行動する際には皆で協議を重ね、この地域にとつて良いものだと自信を持つて送り出せるものばかりです。縛られることなく、私たちの想いを行動に移すことができること、このことこそJCの魅力です。そのためには、多くの準備も欠かせません。

今年度は、島根ブロック大会を安来の地で開催します。メンバーにとつてこれまで以上に多忙な一年になります。ブロック大会の運営自体も多大な労力を必要とされます。しかし、行動する際には皆で協議を重ね、この地域にとつて良いものだと自信を持つて送り出せるものばかりです。縛られることなく、私たちの想いを行動に移すことができること、このことこそJCの魅力です。そのためには、多くの準備も欠かせません。

今年度は、島根ブロック大会を安来の地で開催します。メンバーにとつてこれまで以上に多忙な一年になります。ブロック大会の運営自体も多大な労力を必要とされます。しかし、行動する際には皆で協議を重ね、この地域にとつて良いものだと自信を持つて送り出せるものばかりです。縛られることなく、私たちの想いを行動に移すことができること、このことこそJCの魅力です。そのためには、多くの準備も欠かせません。

今年度は、島根ブロック大会を安来の地で開催します。メンバーにとつてこれまで以上に多忙な一年になります。ブロック大会の運営自体も多大な労力を必要とされます。しかし、行動する際には皆で協議を重ね、この地域にとつて良いものだと自信を持つて送り出せるものばかりです。縛られることなく、私たちの想いを行動に移すことができること、このことこそJCの魅力です。そのためには、多くの準備も欠かせません。

2015年度(一社)安来青年会議所、青少年育成委員会委員長を務めさせて頂きます。

現代社会では、インターネットの普及により多くの情報が瞬時に得られるようになつた反面、直接的なコミュニケーション・体験といった機会が不足し、個人の自主性が育ちにくくなつてているようを感じます。実体験で得た自信と経験は人を豊かにし、個人の自主性を育むはずです。そこで当委員会では、青少年期という感受性豊かな時期だからこそ、インターネットなどで得られる疑似体験ではなく、実体験を提供したいと考えています。積極的に人・自然に触れる機会を設け、様々な人の関わりを育むはずです。

まちづくり委員会では、安来の青年会議所まちづくり委員会委員長を務めさせて頂きます。

私達の住む安来市には、安来節や月の輪祭りなどすばらしい伝統や文化が存在します。私は子供の頃から当たり前のこととして、その伝統や文化に触れ、大人になつてそれを誇りに思うようになり、それ以後に残していきたいと強く思います。縁あって安来に生まれました。

委員長所信



まちづくり委員会
委員長
西村陽介

2015年度一般社団法人安来青年会議所まちづくり委員会委員長を務めさせて頂きます。

青少年育成事業を通し、青少年の成長を見守る親御様の力添えになるよう尽力していきます。

これから一年間精一杯活動してまいりますのでご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

まちづくり委員会では、安来の

2015年度(一社)安来青年会議所、青少年育成委員会委員長を務めさせて頂きます。

現代社会では、インターネットの普及により多くの情報が瞬時に得られるようになつた反面、直接的なコミュニケーション・体験といった機会が不足し、個人の自主性が育ちにくくなつているようを感じます。実体験で得た自信と経験は人を豊かにし、個人の自主性を育むはずです。そこで当委員会では、青少年期という感受性豊かな時期だからこそ、インターネットなどで得られる疑似体験ではなく、実体験を提供したいと考えています。積極的に人・自然に触れる機会を設け、様々な人の関わりを育むはずです。

まちづくり委員会では、安来の

2015年度(一社)安来青年会議所、青少年育成委員会委員長を務めさせて頂きます。

現代社会では、インターネットの普及により多くの情報が瞬時に得られるようになつた反面、直接的なコミュニケーション・体験といった機会が不足し、個人の自主性が育ちにくくなつているようを感じます。実体験で得た自信と経験は人を豊かにし、個人の自主性を育むはずです。そこで当委員会では、青少年期という感受性豊かな時期だからこそ、インターネットなどで得られる疑似体験ではなく、実体験を提供したいと考えています。積極的に人・自然に触れる機会を設け、様々な人の関わりを育むはずです。

まちづくり委員会では、安来の

委員長所信



青少年教育向上委員会
委員長 遠藤 章

魅力や、各地域の伝統、文化、特色や特産物を伝え、楽しみながら安来のまちをもつと好きになつてもらえるような事業を行うことで、多くの人を巻き込み、人と人との

つながりから、地域の人と共に、また他団体と協力しながら安来のまちの活性化に貢献できるように活動してまいります。今年一年どうぞ宜しくお願い致します。

委員長所信



L.O.M運営支援
会員拡大委員会
委員長 大和晃介

2015年度一般社団法人安来青年会議所L.O.M運営支援・会員拡大委員会委員長を務めさせて頂く事となりました有限会社丸和運輸の大和晃介と申します。L.O.M運営支援・会員拡大委員会では、重要な役割であります規律(仕組み・ルール・立ち居振る舞い)をしっかりと守るために委員会と自覚し、総会設営及び運営を円滑に進められるよう委員会メンバーが与えられた役割に責任を持つて遂行します。また、納涼会や卒業生を送る会といつた会員家族の参加でき、全員が楽しめる事業を行います。

そんな可能性をもつ青年会議所で「明るい豊かなまちづくり」を共に展開していく新しいメンバーの募集をしていきます。

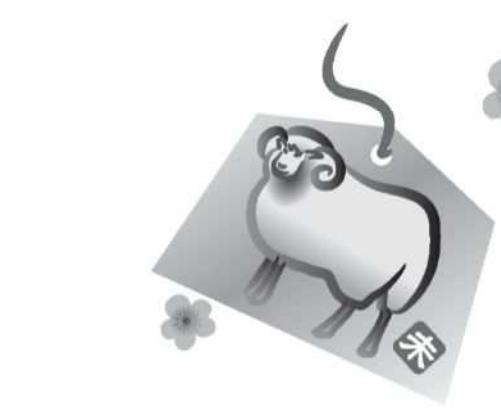
最後なりますが、経験の浅い私にこの様な立場を与えて下さったことに感謝し、悔いが残らないよう精一杯臨んで、委員会メンバーと笑顔で終わりたいと思ひます。一年間何卒宜しく御願い致します。

カーリンピニ東京
アリス
株式会社 セノオ

〒692-0023
島根県安来市黒井田町476-1
TEL(0854)23-9151
FAX(0854)23-9252
E-mail:alps-lease@rhythm.ocn.ne.jp

有限会社
カナラのハマダ

〒692-0011 安来市安来町661-5
TEL(0854)22-2077
FAX(0854)22-6444



木製建具・家具
工事一式

まるいち木工

〒692-0072 島根県安来市能義町82
TEL (0854) 22-2863
FAX (0854) 22-3358

有限会社 中田建設

〒692-0001
島根県安来市赤江町164
TEL(0854)28-8042
FAX(0854)28-6287

ふれあい新年号
ご協賛企業

会員を募集しています

青年会議所には、品格ある青年であれば、人権、国境、性別、職業、宗教の別なく、自由な個人の意志によって入会できますが、20歳から40歳までという年齢制限を設けています。これは青年会議所が、青年の真摯な情熱を集結し社会に貢献することを目的に組織された青年のための団体だからです。すべての会員は40歳を超えると現役を置いてOBにならなくてはなりません。この年齢制限は青年会議所最大の特性であり、常に組織を若々しく保ち、果敢な行動力の源泉となっています。各地青年会議所の理事長をはじめ、すべての任期は1年に限られています。

青年会議所は、一人ひとりの会員が優れたリーダーシップを持つ社会人となるためのトレーニングを行う団体です。1年ごとにさまざまな役職を経験することで、会員は豊富な実践経験を積むことができ、自己修練の成果を個々の活動にフィードバックさせています。青年会議所におけるさまざまな実践トレーニングを経験した活動分野は広く、OBも含め各界で社会に貢献しています。たとえば政界では120人を超える国会議員をはじめ、知事、市長、地方議員などの人材を輩出、日本のリーダーとして活躍中です。

一般社団法人安来青年会議所は、そのような全国696の青年会議所のうちの1つで、安来市全域を活動エリアとして、地域社会の発展と平和に寄与することを目的として活動している団体です。

一般社団法人安来青年会議所は、一般社団法人米子青年会議所様のスポンサーを以って1966年に創立され、OBの方々の御努力により数々の事業を行うとともに、地域に根ざした活動に軸を置き日々の活動を行っています。そして、安来市にお住まいの皆様や行政、その他各地青年会議所の方々のご理解を頂いた結果、現在に至っています。

2015年度は、渡部俊介理事長の下、メンバー一人一人が新たな分野にも挑戦していくよう強い意気込みを見せています。一般社団法人安来青年会議所では、皆様の御参加を心よりお待ちしています。是非一緒に活動してみませんか？

- 多くの仲間との出会いがあります
- 様々な自己啓発トレーニングを体験できます
- 様々なセミナーに参加できます
- JCのシステム体験から組織運営を学べます
- 涙があふれるような感動を体験しませんか
- JCを通じて生涯の友人を作ることができます
- 社会人としてはまだ若いが人間的成长のラストチャンスです

2015年度一般社団法人安来青年会議所ブロック大会運営委員会委員長を務めさせて頂きます。本年度は島根ブロック大会が安来の地へ戻ってくることとなり、島根県内の各地会議所から大勢のメンバーが一堂に集まり盛大な式典を開催します。

現在の島根県はインフラ整備の促進によって交流人口増加と魅力の発信に大きな可能性を秘めていますが、人口減少や地場産業の衰退、山陰道の全線開通が未達などの課題があります。そこで、今年のテーマとして、地域独自の特性を活かし活力ある地域づくりに向けて、インフラ整備による滞在型観光を取り上げた事業を行い市民と共に

委員長所信



ブロック大会運営委員会
委員長 増本 康志

課題解決に向けて行動をしていき、それが地場産業の活性化や観光振興による交流人口の増加につながり、各地域の発展につながると考えます。

(一社)安来青年会議所への お問い合わせ・ご質問・ご要望は

(一社)安来青年会議所事務局

〒692-0014 安来市飯島町1240-3

TEL0854-22-3038 FAX0854-22-3293

対応時間：月曜日・水曜日・金曜日(9:00～16:00)

E-mail: yasugi-jc@galaxy.ocn.ne.jp http://yasugi-jc.sakura.ne.jp

広報誌『ふれあい』についてのご感想・ご要望もお待ちしております。

山陰酸素工業株式会社
安来支店

安来市安来町1054-1
TEL (0854) 22-3331
FAX (0854) 23-2236



ふれあい新年号
ご協賛企業

MARUWA
UNYU
有限会社
丸和運輸

〒692-0061島根県安来市中津町10
TEL (0854) 22-1686
FAX (0854) 23-2583

▲アワジシステム株式会社

本社/安来市安来町431番地
TEL (0854) 22-3538
営業所/松江・雲南・仁多

総合建設業
株式会社 木下工務店

キノホー 事業部

代表取締役 木下 聰
安来市安来町917-3
TEL 0854-22-1029
FAX 0854-22-1034
フリーダイヤル 0120-756-018

名水の酒
創業文政九年
吉田酒造株式会社

〒692-0404島根県安来市広瀬町広瀬1216
TEL(0854)32-2258
FAX(0854)32-2267
URL http://www.e-gassan.co.jp

「廃車買取・不要な車は
当社にお任せを」

有限会社 山陰UP販売

〒692-0026
島根県安来市吉佐町2番地
TEL(0854)23-2466
FAX(0854)23-9001

有限会社 増本土建

〒692-0014
安来市飯島町605
TEL(0854)22-2407
FAX(0854)22-2409

労働保険事務組合 安来労務管理協会
遠藤社会保険労務士事務所

〒692-0014
安来市飯島町494番地5
TEL : (0854) 23-0590
FAX : (0854) 23-0627